

浅海増殖学研究室

Laboratory of Shallow Sea Aquaculture



研究室のキーワードは**浅海**、**増養殖**、**生産技術**、**飼餌料**、**健康**、**病害防除**および**国際協力**です。

The keywords of the activity of our laboratory are as follows: **Aquaculture**, **Shallow Waters**, **Aquatic Bioresources**, **Production Technology**, **Larviculture**, **Live Feeds**, **Health**, **Disease Control**, **International Cooperation**.

研究内容等を詳しく聞きたい時はいつでも教員室(生物資源 616および614)に遠慮なく来て下さい。また外部の大学からの大学院進学希望者、社会人入学希望者等も積極的に受け入れていますので、不明な点等は下記にご連絡ください。

We accept foreign students who want to study mariculture technologies for the sustainable development of shallow water bio-production. Feel free to contact us, if you are interested in this study area.

教員

教授 吉松隆夫 (616号室)

takaoyos@bio.mie-u.ac.jp

准教授 一色 正 (614号室)

isshiki@bio.mie-u.ac.jp



Staff

Professor Takao YOSHIMATSU, *Ph.D.*

takaoyos@bio.mie-u.ac.jp

Associate Prof. Tadashi ISSHIKI, *Ph.D.*

isshiki@bio.mie-u.ac.jp



Graduate School of Bioresources, Mie University
514-8507 Mie, Japan

浅海増殖学研究室の紹介

■ 教育研究の目標

海洋の基礎生産を支えている重要な水域“浅海”を利用しての有用生物資源の増養殖と、その発展を阻むさまざまな問題の解決を図るための教育と研究を行う。

■ 研究内容

- ・浅海域における有用水圏動物の生産技術に関する研究
- ・初期餌料生物の培養と栄養価向上に関する研究
- ・有用水圏動物の栄養要求と飼料開発に関する研究
- ・浅海域増養殖における国際協力
- ・浅海域における微生物の生理・生態学的研究
- ・水圏動物における微生物の感染機構
- ・有用水圏動物の病害防除

■ スタッフからの一言

浅海域は栄養塩が豊富であり、それを栄養源とするプランクトンを始め、微生物、底生生物、付着生物、魚介類など様々な生物の主要な生息場所となっています。また増養殖業も活発に営まれていることから、極めて生産性が高く人類の生存にとって重要な水域といえます。当研究室では、この重要な浅海域に生息する様々な生物とその環境を理解し、そこに棲む有用水産資源の増殖および積極的利用のための技術開発と問題解決を図るための教育と研究を行っています。

具体的には、増養殖業とその活動のスタートとなる魚介類の種苗生産に関する新たな技術開発、特に魚類や甲殻類の稚仔を人工的に大量生産する際に必須な動物性の初期餌料生物プランクトンの培養技術の開発や栄養価の向上に関する研究、さらに、産業上有用な水圏動物(養殖魚介類)の病害を防止するため、病原微生物の性状や水圏動物の免疫機構を解析し、有効な治療薬あるいはワクチンの開発に繋がる研究とそれらに関連する教育などを行います。また留学生の受け入れや青年海外協力隊志望者やOBのリカレント、国際共同研究の積極的実施など、浅海増養殖に関わる国際協力も積極的に行っています。

当研究室では、上記の研究を通じて、微生物から餌料プランクトン、さらには魚類までの多種多様な生物について学ぶことができます。また、発生学、生理学、微生物学、分子生物学、餌料生物学、栄養学、病理学など各種専門分野に関する幅広い知識と実践技術が習得できます。卒業後の進路として公務員や教員、民間企業、さらには大学院の進学や国際協力活動への参加など多方面に対応できるようにします。

■ 連絡先

514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

三重大学大学院生物資源学研究所 水圏生物生産学講座
浅海増殖学研究室

Tel. 059-231-9528 (吉松)

Tel. 059-231-9531 (一色)

Fax. 059-231-9540 (学科事務室)

